

議事日程(第6号)

平成31年3月18日 午前10時00分開議

- 日程第1 議案第5号 平成31年度対馬市一般会計予算
- 日程第2 議案第1号 平成30年度対馬市一般会計補正予算(第7号)
- 歳入は、所管に係る歳入
- 歳出は、1款・議会費、2款・総務費(3項戸籍住民基本台帳費を除く。)
- 9款・消防費、10款・教育費
- 12款・公債費
- 議案第10号 平成31年度対馬市旅客定期航路事業特別会計予算
- 議案第17号 対馬市選挙公報の発行に関する条例
- 議案第18号 対馬市奨学資金基金条例
- 議案第19号 対馬市教育支援センター設置条例
- 議案第20号 新市建設計画の変更について
- 日程第3 議案第1号 平成30年度対馬市一般会計補正予算(第7号)
- 歳入は、所管に係る歳入
- 歳出は、2款・総務費のうち市民生活部に係る歳出、3款・民生費、4款・衛生費
- 議案第6号 平成31年度対馬市診療所特別会計予算
- 議案第7号 平成31年度対馬市国民健康保険特別会計予算
- 議案第8号 平成31年度対馬市後期高齢者医療特別会計予算
- 議案第9号 平成31年度対馬市介護保険特別会計予算
- 日程第4 議案第1号 平成30年度対馬市一般会計補正予算(第7号)
- 歳入は、所管に係る歳入
- 歳出は、6款・農林水産業費、7款・商工費
- 8款・土木費、11款・災害復旧費
- 議案第11号 平成31年度対馬市集落排水処理施設特別会計予算
- 議案第12号 平成31年度対馬市水道事業会計予算

日程第5 議案第21号 港湾区域内公有水面の埋立てについて（竹敷港）

日程第6 常任委員会の閉会中の継続調査について

本日の会議に付した事件

日程第1 議案第5号 平成31年度対馬市一般会計予算

日程第2 議案第1号 平成30年度対馬市一般会計補正予算（第7号）

歳入は、所管に係る歳入

歳出は、1款・議会費、2款・総務費（3項戸籍住民基本台帳費を除く。）

9款・消防費、10款・教育費

12款・公債費

議案第10号 平成31年度対馬市旅客定期航路事業特別会計予算

議案第17号 対馬市選挙公報の発行に関する条例

議案第18号 対馬市奨学資金基金条例

議案第19号 対馬市教育支援センター設置条例

議案第20号 新市建設計画の変更について

日程第3 議案第1号 平成30年度対馬市一般会計補正予算（第7号）

歳入は、所管に係る歳入

歳出は、2款・総務費のうち市民生活部に係る

歳出、3款・民生費、4款・衛生費

議案第6号 平成31年度対馬市診療所特別会計予算

議案第7号 平成31年度対馬市国民健康保険特別会計予算

議案第8号 平成31年度対馬市後期高齢者医療特別会計予算

議案第9号 平成31年度対馬市介護保険特別会計予算

日程第4 議案第1号 平成30年度対馬市一般会計補正予算（第7号）

歳入は、所管に係る歳入

歳出は、6款・農林水産業費、7款・商工費

8款・土木費、11款・災害復旧費

議案第11号 平成31年度対馬市集落排水処理施設特別会計予算

議案第12号 平成31年度対馬市水道事業会計予算

日程第5 議案第21号 港湾区域内公有水面の埋立てについて（竹敷港）

日程第6 常任委員会の閉会中の継続調査について

出席議員（19名）

1番 坂本 充弘君	2番 伊原 徹君
3番 長郷 泰二君	4番 春田 新一君
5番 小島 徳重君	6番 吉見 優子君
7番 船越 洋一君	8番 淵上 清君
9番 黒田 昭雄君	10番 小田 昭人君
11番 山本 輝昭君	12番 波田 政和君
13番 齋藤 久光君	14番 初村 久藏君
15番 大浦 孝司君	16番 大部 初幸君
17番 作元 義文君	18番 上野洋次郎君
19番 小川 廣康君	

欠席議員（なし）

欠 員（なし）

事務局出席職員職氏名

局長	糸瀬 美也君	次長	阿比留伊勢男君
課長補佐	梅野 浩二君	係長	柚谷 智之君

説明のため出席した者の職氏名

市長	比田勝尚喜君
副市長	桐谷 雅宣君
教育長	永留 和博君
総務部長	有江 正光君
総務課長（選挙管理委員会事務局書記長）	松井 恵夫君
しまづくり推進部長	阿比留勝也君
観光交流商工部長	俵 輝孝君
市民生活部長	根メ 英夫君
福祉保険部長	松本 政美君
健康づくり推進部長	荒木 静也君

農林水産部長	西村 圭司君
建設部長	小島 和美君
水道局長	大浦 展裕君
教育部長	須川 善美君
中対馬振興部長	平山 祝詞君
上対馬振興部長	園田 俊盛君
美津島行政サービスセンター所長	神宮 喜仁君
峰行政サービスセンター所長	佐伯 正君
上県行政サービスセンター所長	乙成 一也君
消防長	主藤 庄司君
会計管理者	松尾 龍典君
監査委員事務局長	小島 勝也君
農業委員会事務局長	庄司 智文君

午前10時00分開議

○議長（小川 廣康君） おはようございます。

これから議事日程第6号により、本日の会議を開きます。

日程第1. 議案第5号

○議長（小川 廣康君） 日程第1、議案第5号、平成31年度対馬市一般会計予算を議題といたします。

本件は予算審査特別委員会に付託しておりましたので、委員会の審査報告を求めます。

委員長、初村久藏君。

○議員（14番 初村 久藏君） 皆さん、おはようございます。

それでは、予算審査特別委員会の審査報告を行います。

平成31年第1回対馬市議会定例会において、会議規則第37条第1項の規定により、本委員会に付託されました案件は、議案第5号、平成31年度対馬市一般会計予算の1件であります。

その審査の経過と結果を、同規則第110条の規定により、次のとおり報告いたします。

本委員会は、平成31年2月28日から3月5日までのうちの4日間、対馬市議会議場において、市長部局から担当部長等関係職員の出席を求め、細部にわたり説明を受け、審査を行いました。

また、本委員会は3月5日の最終日において、市長の出席を求め、総括質疑を行い、対馬市の

方向性について議論が交わされました。

以下、審査の概要について報告いたします。

平成31年度一般会計歳入歳出予算の総額は308億5,900万円であり、前年度と比較しますと2.9%の減で、9億2,400万円の減額となっております。この要因は、博物館建設事業に係る事業費の減によるものであります。

今回、新たな取り組みとして、大学生及び市内の高校に進学する生徒を対象に、学資を貸与し、有為な人材の育成と定住促進による地域の活性化を図るため、1億円を拠出し、対馬市奨学資金基金の設置や、不登校の児童生徒に対して学校適応、学校復帰等の適切な支援を行う、対馬市教育支援センターみちしるべの設置があります。

また、シルバー人材センターの活動拠点を中対馬、北部対馬管内まで拡大し、高齢者等が住みなれた地域で安心して暮らせるため、対馬市全域での事業展開を図る等、第2次対馬市総合計画に掲げる目指すべき将来像を踏まえ、各種新規事業等が組み込まれております。

審査の過程でさまざまな意見がありましたが、その主なものとして、各地域の集会施設におけるトイレの洋式化について、利用率は地域によって異なるが、災害時等の避難場所を踏まえ、早急に整備を進めていただきたい。

携帯電話不通地域の移動通信用鉄塔施設の整備については、積極的に進めていただきたい。

域学連携地域づくり推進事業における実証研究については、その結果とともに、流通についてもあわせて研究していただきたい。

農業関連の輸送コスト支援事業に関して、飼料等の島内への移入に係る海上輸送経費の助成については、生産者に対して十分内容を周知していただきたい。

朝鮮通信使によるまちづくり事業での案内板の整備については、対馬を訪れる観光客にとってわかりやすい看板を意識して作成、設置をお願いしたい。

各地域のイベント開催に係る地域活性化補助金については、地域に活力を与えるべく、それぞれの実情に応じた内容に対して補助できるよう予算編成をしていただきたい。

市道改良事業について、車両通行の安全確保のため、各路線、早期の完成を目指して整備を進めていただきたい。

児童生徒の減少に伴い、複式学級が増加し学校統合が進む状況の中、島っこ留学推進事業は積極的に進めてほしい事業であり、里親の募集、確保についても、委託料等の予算内容を含めて十分に協議して取り組んでいただきたい。

文化財の保存整備事業については、文化財保護の観点からも、整備スケジュールに空白期間がないように計画を立てて進めていただきたい等の意見がありました。

以上、本委員会に付託されました議案第5号、平成31年度対馬市一般会計予算については、

慎重に審査し、採決した結果、原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

市長部局におかれましては、本委員会での指摘事項、意見、要望等を十分に考慮され、限られた財源の中ではありますが、市長の施政方針説明にありました「一步前を見た投資」に対して大きな成果が出せるよう、対馬ならではの地域の活性化を図り、市民の所得向上と健康・福祉の充実のため、速やかに予算執行に当たられますよう強く要望いたします。

以上で、予算審査特別委員会の審査報告といたします。

○議長（小川 廣康君） 報告が終わりました。

これから、委員長報告に対する質疑を行います。質疑はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小川 廣康君） 質疑なしと認め、これで質疑を終わります。

これから討論を行います。討論はありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小川 廣康君） 討論なしと認め、採決します。

この採決は起立によって行います。本件に対する委員長の審査報告は可決であります。議案第5号は委員長報告のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

○議長（小川 廣康君） ありがとうございます。起立多数です。本件は委員長報告のとおり可決されました。

お諮りします。予算審査特別委員会は、本日をもって終結したいと思います。御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小川 廣康君） 異議なしと認めます。予算審査特別委員会は、本日をもって終結することに決定をいたしました。

日程第2. 議案第1号・議案第10号・議案第17号～議案第20号

日程第3. 議案第1号・議案第6号～議案第9号

日程第4. 議案第1号・議案第11号・議案第12号

○議長（小川 廣康君） 日程第2、議案第1号、平成30年度対馬市一般会計補正予算（第7号）から日程第4、議案第12号、平成31年度対馬市水道事業会計予算までの14件を一括議題とします。

議案第1号は各常任委員会に分割付託、議案第10号及び議案第17号から議案第20号までの5件は総務文教常任委員会に、議案第6号から議案第9号までの4件は厚生常任委員会に、議

案第11号及び議案第12号の2件は産業建設常任委員会にそれぞれ付託しておりましたので、各常任委員会の審査報告を求めます。

総務文教常任委員長、春田新一君。

○議員（4番 春田 新一君） おはようございます。総務文教常任委員会の審査の経過を報告いたします。

平成31年第1回対馬市議会定例会において、会議規則第37条第1項の規定により、本委員会に付託されました案件は、議案第1号、議案第10号及び議案第17号から議案第20号までの6件であります。その審査の経過と結果を、同規則第110条の規定により次のとおり報告をいたします。

本委員会は平成31年3月7日、対馬市役所豊玉庁舎3階大会議室において、全委員出席のもと、担当部長及び担当課長等の出席を求め、慎重に審査をいたしました。

議案第1号、平成30年度対馬市一般会計補正予算（第7号）のうち、本委員会に係る歳入は、10款地方交付税で、普通交付税の追加により、補正後の普通交付税の予算額は124億1,799万2,000円となります。14款国庫支出金で、離島活性化交付金の減額、15款県支出金で、有人国境離島法施策である県補助金の減額、21款市債で、博物館建設事業債の減額が主なものであります。

次に、歳出では、2款総務費で、対馬市CATVのインターネットサービスで、上位回線との接続において重要機器であるコアルータ改修のためのCATVリプレース業務委託料の追加、負担金、補助及び交付金は、つしま海道音楽祭運営補助金の減額、9款消防費で、落雷により破損した無線中継所アンテナの改修工事費を計上しています。10款教育費では、久田小学校の維持補修に係る工事請負費の追加、博物館建設事業の工事監理委託料を減額し、工事請負費への同額の追加が主なものであります。

次に、議案第10号、平成31年度対馬市旅客定期航路事業特別会計予算です。予算の総額は、歳入歳出それぞれ4,042万3,000円であります。歳入の主なものは、1款事業収入では、旅客運賃と貨物運賃、2款国庫支出金の航路事業国庫補助金は、赤字航路事業に対する国の補助金、3款県支出金の航路事業補助金は、赤字航路事業に対する県の補助金を計上しています。4款繰入金、一般会計繰入金は赤字補填分の一般会計からの繰入金、5款財産収入、利子及び配当金は基金利子を、6款繰越金は前年度繰越金を計上しています。

次に、歳出では、1款総務費は、職員・船員等の人件費、旅費及び日本旅客船協会等への負担金、2款施設費は、渡海船運航に必要な燃料費、修繕料及び渡海船利用陸上交通運行委託料などが主なものです。

次に、議案第17号、対馬市選挙公報の発行に関する条例は、公職選挙法第172条の2の規

定により、対馬市議会議員選挙及び対馬市長選挙において、選挙公報を発行し、そこに掲載される各候補者の名前、経歴、政見、写真等により、有権者が候補者情報を得る機会の拡充を図るため、新たに制定しようとするものです。

次に、議案第18号、対馬市奨学資金基金条例は、これまで経済的理由により就学が困難な者を対象に、奨学金の貸与を行ってきた、対馬市酒井豊育英資金貸付基金を廃止し、同基金の趣旨を引き継ぐとともに、奨学金貸与対象の拡大、5年以上の定住など一定条件を満たした場合の返還免除制度を新たに加えた、対馬市奨学資金基金条例を制定するものです。

この新たな基金条例を制定するに当たっては、故酒井豊氏の親族の方にも御相談をし、従来の基金を、新設する対馬市奨学資金基金に積み増しすることについても御承諾をいただきましたので、新たな基金条例を制定するものです。

次に、議案第19号、対馬市教育支援センター設置条例は、長期間学校に登校できない児童生徒や社会に適応できない青少年に対し、対馬市では、民間の有志によって運営されるフリースペースみちしるべにおいて、個々の状況に応じた適切な相談や指導、援助をさせていただいており、平成16年度に開設以来、不登校の子どもたちの居場所として重要な役割を果たしています。

教育委員会との連携は、平成22年度から始まり、適応指導教室として児童生徒が学校への復帰を目的に利用する場合は出席扱いとし、定期的に教育委員会担当者が運営委員会に出席するなど、情報交換等を行ってきました。

現在、フリースペースみちしるべは、主に補助金により運営をされておりますが、運営スタッフの高齢化などにより、組織運営が厳しい状況になっております。平成28年12月に施行された、義務教育の段階における普通教育に相当する教育機会の確保等に関する法律においても、不登校児童生徒が在籍する学校への支援や不登校児童生徒本人への学習支援を行う教育施設の整備等が、国や地方公共団体の努力義務となっております。対馬市が教育支援センターを設置するため、条例を制定するものです。

次に、議案第20号、新市建設計画の変更については、法改正に伴い、本計画を平成35年度まで延長することにより、平成31年度以降において、合併特例債を財源とする事業を実施するため、主要施策の基本方針に係る事業の追加や財政計画の変更が必要になったものです。

以上、本委員会に付託されました議案第1号、議案第10号及び議案第17号から議案第20号までの6件につきましては、採決の結果、いずれも賛成多数により原案のとおり可決すべきものと決定をいたしました。

最後に、本委員会において、各委員から出されました意見について報告をいたします。

議案第1号、平成30年度対馬市一般会計補正予算（第7号）では、①対馬市の三大イベントとして、対馬ちんぐ音楽祭から引き継いだつしま海道音楽祭の事業の中止については、実行委員

との協議の結果だと思うが、他の方向性での実施を考えていただきたい。

②対馬市CATVの機器の修理については、指定管理者との協議はもちろんのこと、担当部も故障箇所の調査等できるところは関わりを持って対応していただきたい。

議案第10号、平成31年度対馬市旅客定期航路事業特別会計予算では、貸切事業のPR活動も含めて取り組んでいただきたい。

新規制定の条例議案については、内容がわかる規則も提出をしていただきたい等々の活発な意見がありました。

以上で、総務文教常任委員会の審査報告といたします。

○議長（小川 廣康君） 厚生常任委員長、齋藤久光君。

○議員（13番 齋藤 久光君） おはようございます。それでは、厚生常任委員会の審査報告を行います。

平成31年第1回対馬市議会定例会において、会議規則第37条第1項の規定により、本委員会に付託されました案件は、議案第1号及び議案第6号から議案第9号までの5件であります。その審査の経過と結果を、同規則第110条の規定により、次のとおり報告をいたします。

本委員会は3月5日、対馬市役所豊玉庁舎3階大会議室において、全委員出席のもと、担当部長及び担当課長等の出席を求め、慎重に審査いたしました。

議案第1号、平成30年度対馬市一般会計補正予算（第7号）のうち、本委員会に係る歳入は、14款国庫支出金において、障害者支援に係る自立支援費負担金及び障害児通所給付費負担金の追加、児童扶養手当及び私立保育園の運営費の実績見込額に伴う児童扶養手当等負担金の減額、施設型給付費負担金の追加、本年10月開始予定のプレミアム付商品券事業に係る事務費補助金の計上、15款県支出金では、国費と同様に、自立支援費負担金及び障害児通所給付費負担金の追加、20款諸収入では、雑入において、遡及年金や就労収入の未申告等による生活保護費返還金の追加などが主なものであります。

歳出では、2款総務費、戸籍住民基本台帳費において、住民票、マイナンバーカード等への旧姓記載に係るシステム整備委託料を、国からの詳細な改修内容に係る仕様が提供されたことに伴い減額するものであります。

3款民生費では、社会福祉費で、プレミアム付商品券事業開始に伴う、電算システム改修に係る委託料の計上、平成30年度の支出見込額を踏まえ、障害福祉サービス等に係る自立支援給付費、障害者医療費、障害児通所給付費等の追加、療養給付費負担金が確定したことにより、後期高齢者医療広域連合負担金の追加などが主なものであります。

児童福祉費では、3世代同居・近居促進事業の実績に伴う補助金の減額、雞知保育所の園庭改修工事に係る工事請負費の追加、児童手当及び児童扶養手当の支給見込額による減額などが主な

ものであります。

4款衛生費では、清掃費で、対馬クリーンセンター及びし尿処理施設の運転維持管理委託料等の減額などが主なものであります。

以上が、今回の補正の主な内容であります。

議案第6号、平成31年度対馬市診療所特別会計予算について、歳出の1款総務費の主なものは、人件費、対馬病院及び上対馬病院から出張診療所への医師派遣等委託料並びに公設民営診療所への運営費等補助金であり、2款医業費では、医療酸素濃縮器等医業用器具使用料、衛生用消耗品費等医業用消耗器材費及び医薬品等医業用衛生材料費が計上されております。

議案第7号、平成31年度対馬市国民健康保険特別会計予算について、歳出の1款総務費、1項3目医療費適正化特別対策事業では、レセプト点検に係る嘱託職員の報酬や医療費通知に係る経費が計上されており、2款保険給付費、4項1目出産育児一時金では、平成30年度当初予算と同様の60人を見込み計上されております。

5款保健事業費、1項1目特定健康診査等事業費では、主なものとして、特定健康診査委託料、特定保健指導に要する経費、人間ドック補助金が計上されております。

議案第8号、平成31年度対馬市後期高齢者医療特別会計予算について、保険料は2年ごとに見直されることになっており、平成30年度に保険料の見直しがあったため、平成31年度は据え置きとなっております。

歳出の1款総務費、1項1目一般管理費では、後期高齢者医療広域連合事務費負担金や被保険者証郵送料等の通信運搬費の計上が主なものであります。

2款後期高齢者医療広域連合納付金では、低所得者の保険料軽減分を公費において補填する保険基盤安定負担金及び保険料納付金が計上されております。

議案第9号、平成31年度対馬市介護保険特別会計予算について、平成30年度から平成32年度は第7期の介護保険事業計画期間となることから、歳入歳出予算は、この事業計画に基づき計上されております。

歳出では、2款保険給付費、1項1目介護サービス給付費において、通所介護、施設入所利用等の増を見込んで、居宅介護サービス給付費負担金が計上されております。8款地域支援事業費、1項1目介護予防・生活支援サービス事業費では、要支援者の訪問型サービスと通所型サービス等の保険給付費に係る負担金の計上が主なものであります。

3項1目包括的・継続的ケアマネジメント支援事業費では、地域が主体となって行う助け合い活動や高齢になっても住みやすい地域を目指した体制づくりの支援に伴う生活支援コーディネーターの配置等に係る委託料の計上が主なものであります。

以上、本委員会に付託されました議案第1号及び議案第6号から議案第9号までの5件につき

ましては、慎重に審査し、採決した結果、いずれも賛成多数により原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上で、厚生常任委員会の審査報告といたします。

○議長（小川 廣康君） 産業建設常任委員長、大部初幸君。

○議員（16番 大部 初幸君） おはようございます。それでは、産業建設常任委員会の審査報告を行います。

平成31年第1回対馬市議会定例会において、会議規則第37条第1項の規定により、本委員会に付託されました案件は、議案第1号、議案第11号及び議案第12号の3件であります。その審査の経過と結果を、同規則第110条の規定により、次のとおり報告をいたします。

本委員会は3月6日、対馬市役所豊玉庁舎3階大会議室において、全委員出席のもと、担当部長及び担当課長等の出席を求め、慎重に審査をいたしました。

議案第1号、平成30年度対馬市一般会計補正予算（第7号）の本委員会に係る歳入については、事業費の確定などによる調整が主な補正であります。14款国庫支出金で、道路災害復旧事業負担金及び社会資本整備総合交付金の減、15款県支出金で、三宇田浜園地リニューアル事業に係る整備計画の見直しによる自然公園等施設整備事業補助金の減、16款財産収入で、市有林間伐の売払実績による立木売払収入の追加、17款寄附金で、ツシマヤマネコ基金への指定寄附金の追加、21款市債で、そば生産出荷奨励事業補助金の増に伴う農産物生産出荷振興事業債及び国庫補助金の減に伴うターミナルビル整備事業債の追加、事業の精査に伴うまちづくり交付金事業債の減などが主なものであります。

歳出についても、事業費の確定などによる調整が主な補正であります。6款農林水産業費で、出荷数量の増加に伴うそば生産出荷奨励事業補助金の追加、7款商工費で、三宇田浜園地リニューアル事業の整備計画見直しによる工事請負費の減、ツシマヤマネコ基金積立金の追加、8款土木費で、厳原港国際ターミナルビル建設に係る設計委託料の追加、横町線及び庚申堂通りと今屋敷西・中通りの整備事業に係るまちづくり交付金工事の追加、横町線整備事業の厳原郵便局に係る補償等を次年度へ変更したことによる用地購入費及び建物等補償費の減、11款災害復旧費で、災害査定結果に伴う委託料及び工事請負費の減などが主なものであります。

議案第11号、平成31年度対馬市集落排水処理施設特別会計予算について、歳入の主なものは、下水道使用料と、下水道債償還金の元金及び利子並びに施設管理費の財源としての一般会計繰入金であります。

歳出については、1款下水道事業費で、下水道料金徴収業務委託料及び集落排水処理施設の維持管理に要する経費、2款公債費で、下水道債償還金の元金及び利子が主なものであります。

議案第12号、平成31年度対馬市水道事業会計予算については、収益的収入の主なものは、

給水収益、他会計負担金、長期前受金戻入、資本費繰入収益であります。収益的支出は、職員の人件費、メーター検針及び料金徴収委託料、水質検査手数料、修繕費、水道施設電気料などの水道施設維持管理に要する経費、料金納付書等の印刷製本費、通信運搬費、企業会計システム保守業務委託料などの水道事業の庶務に関する費用及び固定資産の減価償却費が主なものであります。

資本的収入の主なものは、企業債、簡易水道国庫補助金、他会計負担金であります。資本的収入が前年度予算に比べ増額となった主な理由は、中央地区及び三根地区簡易水道基幹改良事業の実施に伴い、企業債、国庫補助金、一般会計負担金の収入が増となったことによるものであります。

資本的支出は、施設整備費、中央地区及び三根地区簡易水道基幹改良事業に要する委託料及び工事請負費、企業債償還金の元金償還金が主なものであります。平成31年度末の企業債残高は、約37億807万円となる見込みであります。

以上、本委員会に付託されました議案第1号、議案第11号及び議案第12号の3件につきましては、慎重に審査をし、採決した結果、いずれも賛成多数により原案のとおり可決すべきものと決定をいたしました。

以上で、産業建設常任委員会の審査報告といたします。

○議長（小川 廣康君） 各常任委員会の審査報告が終わりました。

これから委員長報告に対する質疑を行います。

まず、総務文教常任委員長報告に対する質疑はありませんか。5番、小島徳重君。

○議員（5番 小島 徳重君） 1点だけ確認をしたいと思います。

議案第1号の補正予算（第7号）についてですけれども、委員長の報告の中で、各委員から出されました意見について報告があったんですが、その中の②ですね、CATVの機器の修理についてということですが、指定管理者との協議はもちろんのこと、担当部も故障箇所の調査等できるところは関わりを持って対応していただきたいというのは、今までの実態がどうだったのかということをし、もし質疑があったり、委員会ですしているならばお尋ねをしたいと思います。

以上です。

○議長（小川 廣康君） 総務文教常任委員長、春田新一君。

○議員（4番 春田 新一君） 小島議員さんの質問にお答えをいたします。

このケーブルテレビでございますが、非常にこのコアルータという大きな一番肝要する機器が故障ということで、非常に、我々も視察をいたしました、素人じゃわかりにくい部分の機器でございます。非常に我々委員会としても、そのことについて行政と協議をしますが、なかなか難しいところがあります。それで、今後もその指定管理者のみならず、行政側もわかる範囲の箇所については、今後関わりを持ってやっていただきたいなという意見がありました。

以上です。

○議長（小川 廣康君） 5番、小島徳重君。

○議員（5番 小島 徳重君） 今の委員長からのお話では、なかなか専門的な機器の取り扱いについては、わかりにくいところがあるということで。ということは、これからは担当部署もその機器の更新等については関わりを深めていくというふうを受け取ったんですけども。聞くところによると、これからもずっと機器の更新、結構続くということで、大きな予算をつぎ込まなければいけないというふうに聞いておりますので、そのあたりはぜひ今委員長報告のあったとおり、十分な検討ができるように、担当部局からの資料提供とかそういうことが十分なされるように、私もそういうふう感じております。

以上です。

○議長（小川 廣康君） ほかにありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小川 廣康君） 次に、厚生常任委員長報告に対する質疑はありませんか。5番、小島徳重君。

○議員（5番 小島 徳重君） 1点だけお尋ねをします。

議案第6号で、診療所の特別会計予算が計上されております。それで、聞くところによると、診療所の医療体制といいますか、医師の構成等についても、次年度は変更があるようには聞いております。特にいづはら診療所については、医療統括官を兼ねてある方が何か今年度で交代をされるというようなふう聞いておりますが、そのあたりの医師の体制とかについては、各診療所について何か担当部局のほうから報告があったかどうか、お尋ねをしたいと思います。

○議長（小川 廣康君） 厚生常任委員長、齋藤久光君。

○議員（13番 齋藤 久光君） 小島議員の質問に対し、報告いたします。

議案第6号ですね、診療所、これは医師の派遣ですかね（「医師の構成」と呼ぶ者あり）医師の構成、そのことについては詳しい説明というか、ここに書いているとおりで、特別のあれはございませんでしたので、報告します。

○議長（小川 廣康君） 5番、小島徳重君。

○議員（5番 小島 徳重君） 今、委員長からの回答では、医師の構成等については別に説明はなかったということですけども、医師の構成、いわゆる派遣も含めて、そのあたりについて特別会計として予算計上される中で、やはり担当部局から次年度の対馬の診療所の医療体制はどうですよということは、説明があつてしかるべきじゃないかなというふうに感じます。今回はなかったということですから、特に医療統括官の方のやはりあり方等については、大きな役割を果たしてこられたと思うんですが、そのあたりについて、次年度、もしおられるのか、おられないかに

よって、結構、健康づくりについての対馬市の体制について大きな影響があるんじゃないかなというふうに感じておりますので、一応お尋ねをしました。

以上です。

○議長（小川 廣康君） ほかにありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小川 廣康君） 質疑なしと認めます。

次に、産業建設常任委員長報告に対する質疑はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小川 廣康君） 質疑なしと認めます。これで質疑を終わります。

これから討論、採決を行います。

まず、議案第1号、平成30年度対馬市一般会計補正予算（第7号）について、討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小川 廣康君） 討論なしと認め、採決します。

この採決は起立によって行います。本件に対する各常任委員長の審査報告は、いずれも可決であります。議案第1号、平成30年度対馬市一般会計補正予算（第7号）は、委員長報告のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

〔賛成者起立〕

○議長（小川 廣康君） ありがとうございます。起立多数です。本件は委員長報告のとおり可決されました。

次に、議案第6号から議案第12号までの7件は、平成31年度の特別会計予算であります。

まず、議案第6号から議案第9号までの4件について、討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小川 廣康君） 討論なしと認め、採決します。

4件に対する委員長の審査報告は、いずれも可決であります。

お諮りします。議案第6号、平成31年度対馬市診療所特別会計予算、議案第7号、平成31年度対馬市国民健康保険特別会計予算、議案第8号、平成31年度対馬市後期高齢者医療特別会計予算、議案第9号、平成31年度対馬市介護保険特別会計予算の4件は、委員長報告のとおり決定することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小川 廣康君） 異議なしと認めます。4件は委員長報告のとおり可決されました。

次に、議案第10号、平成31年度対馬市旅客定期航路事業特別会計予算について、討論はあ

りませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小川 廣康君） 討論なしと認め、採決します。

本件に対する委員長の審査報告は可決であります。委員長報告のとおり決定することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小川 廣康君） 異議なしと認めます。本件は委員長報告のとおり可決されました。

次に、議案第11号及び議案第12号の2件について、討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小川 廣康君） 討論なしと認め、これから採決します。

議案第11号、平成31年度対馬市集落排水処理施設特別会計予算、議案第12号、平成31年度対馬市水道事業会計予算の2件に対する委員長の審査報告は、いずれも可決であります。2件は委員長報告のとおり決定することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小川 廣康君） 異議なしと認めます。2件は委員長報告のとおり可決されました。

次に、議案第17号、対馬市選挙公報の発行に関する条例について、討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小川 廣康君） 討論なしと認め、採決します。

本件に対する委員長の審査報告は可決であります。委員長報告のとおり決定することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小川 廣康君） 異議なしと認めます。本件は委員長報告のとおり可決されました。

次に、議案第18号、対馬市奨学資金基金条例について、討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小川 廣康君） 討論なしと認め、採決します。

本件に対する委員長の審査報告は可決であります。委員長報告のとおり決定することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小川 廣康君） 異議なしと認めます。本件は委員長報告のとおり可決されました。

次に、議案第19号、対馬市教育支援センター設置条例について、討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小川 廣康君） 討論なしと認め、採決します。

本件に対する委員長の審査報告は可決であります。委員長報告のとおり決定することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小川 廣康君） 異議なしと認めます。本件は委員長報告のとおり可決されました。

次に、議案第20号、新市建設計画の変更について、討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小川 廣康君） 討論なしと認め、採決します。

本件に対する委員長の審査報告は可決であります。委員長報告のとおり決定することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小川 廣康君） 異議なしと認めます。本件は委員長報告のとおり可決されました。

暫時休憩いたします。再開を11時5分からとします。

午前10時51分休憩

午前11時05分再開

○議長（小川 廣康君） 再開します。

日程第5. 議案第21号

○議長（小川 廣康君） 日程第5、議案第21号、港湾区域内公有水面の埋立てについて（竹敷港）を議題とします。

提案理由の説明を求めます。建設部長、小島和美君。

○建設部長（小島 和美君） ただいま議題となりました議案第21号、港湾区域内公有水面の埋立てについて（竹敷港）の提案理由と内容を御説明申し上げます。

追加で配布させていただいております議案書の3ページから9ページになります。本議案は、長崎県が事業主体で平成31年度から着手予定の一般県道竹敷雑知線道路改良工事に伴う公有水面埋め立て免許出願に係る意見について、異議のない旨、長崎県知事に答申するため、公有水面埋立法第3条第4項の規定により、議会の議決をお願いするものでございます。

埋め立ての必要性については、議案書の6ページから7ページの埋立必要理由書のとおり、現道を海側に前出しする道路護岸整備とS字カーブ箇所については、車の視距を良好にするため埋め立てを行い、道路線形を直線的にすることで安全性と走行性を向上させるものでございます。

埋め立て面積は、議案書9ページの平面図の黒塗り部分、1,490平方メートルでございます。

なお、公有水面埋立法第3条第1項に基づく埋立免許願書の縦覧期間が2月25日までとなっていたことから、追加議案で上程させていただきました。

以上、簡単でございますが、説明を終わります。御審議の上、御決定賜りますようよろしくお願い申し上げます。

○議長（小川 廣康君） 説明が終わりました。これから質疑を行います。質疑ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小川 廣康君） 質疑なしと認め、これで質疑を終わります。

お諮りします。本件は、委員会への付託を省略したいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小川 廣康君） 異議なしと認めます。本件は委員会への付託を省略することに決定しました。

これから、議案第21号について討論、採決を行います。討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小川 廣康君） 討論なしと認め、採決します。

本件は、原案のとおり決定することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小川 廣康君） 異議なしと認めます。本件は原案のとおり可決されました。

日程第6. 常任委員会の閉会中の継続調査について

○議長（小川 廣康君） 日程第6、常任委員会の閉会中の継続調査についてを議題とします。

総務文教常任委員長及び産業建設常任委員長から、お手元に配布のとおり、閉会中の継続調査の申し出がっております。

お諮りします。本件は各常任委員長からの申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小川 廣康君） 異議なしと認めます。本件は、申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることに決定をいたしました。

お諮りします。本会議における議決の結果、条項、字句、数字その他において、整理を要するものがある場合、その整理権を会議規則第43条の規定により、議長に委任願います。

御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（小川 廣康君） 異議なしと認めます。したがって、整理権は議長に委任することに決定

しました。

○議長（小川 廣康君） 以上で、本日の議事日程は全て終了いたしました。

教育長から挨拶の申し出がっておりますので、これを受けます。教育長、永留和博君。

○教育長（永留 和博君） 御挨拶を申し上げます。このたびの市議会定例会におきまして、議員皆様の御同意をいただき、教育長に再任いただきましたことに対し、衷心よりお礼を申し上げます。ありがとうございました。

3年前の就任以来、教育行政の難しさ、奥深さを痛感しながらも、対馬を愛し、対馬を誇りに思う対馬っ子を育てなければならないという強い思いと、純朴で何事にも一生懸命取り組む子どもたちを心のよりどころとして頑張ってまいりました。

しかしながら、島外高校への多数進学する中学校卒業生、減少しない不登校児童生徒、老朽化が進む学校教育施設、教職員の働き方改革など学校教育を取り巻く課題、また、家庭教育力や社会教育力の向上に向けた課題、文化財の保存整備や活用に向けた課題など、教育委員会にも多くの課題を抱えております。これらの課題解決に向け、一步でも二歩でも前進できるよう、誠心誠意努力を続ける覚悟でございます。

議員皆様並びに市民皆様の御理解と御支援をよろしくお願い申し上げ、教育長再任の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

○議長（小川 廣康君） 永留教育長におかれましては、今後とも市政発展のため、より一層の御尽力を賜りますようお願いを申し上げます。

次に、市長から挨拶の申し出がっておりますので、これを受けます。市長、比田勝尚喜君。

○市長（比田勝尚喜君） 平成31年第1回対馬市議会定例会の閉会に当たりまして、一言御挨拶申し上げます。

本定例会は、2月26日から21日間にわたり、慎重に御審議いただき、御提案申し上げました全ての議案について、御決定賜り厚く御礼申し上げます。

平成31年度当初予算を始めとし、議決いただきました案件につきましては、市民皆様の生活と福祉の向上に向けまして、適正な事務処理に努め、速やかに対処してまいります。

また、今定例会において、議員各位からいただきました貴重な御意見につきましては、市政に反映させるべく取り組んでまいり所存でございます。今後とも、議員各位の御指導、御協力をよろしくお願い申し上げます。

次に、3件御報告を申し上げます。

3月10日、九州防衛局の主催により、防衛政策や自衛隊の活動について、国民の理解を促すための防衛問題セミナーが対馬市交流センターにおいて開催されました。離島での開催が初めて

とのことであり、本市も県、商工会と並んで、後援の立場で協力をさせていただきました。当日は、対馬の守りをテーマとして、陸上自衛隊対馬警備隊長等の講演が行われ、市民皆様が理解を深められる貴重な機会となりました。

本市といたしましては、引き続き防衛省や自衛隊との良好な関係の維持・発展に努めてまいります。

次に、明治大学自動運転社会総合研究所との連携協定について、御報告いたします。

今定例会に上程し、平成31年度当初予算で御承認いただきました自動運転実証実験事業に係る大学との共同研究事業につきましては、来る3月21日に明治大学において、自動運転社会の実現を含め、地域の持続的発展に向けた共同研究事業等を連携して取り組んでいくため、連携協定を行う予定にしております。この協定を基軸に、関連企業等との連携を図りながら、自動運転バスの運行実証実験の実施により、さまざまな課題等の検証を行いながら、将来的な運用に向けて取り組んでまいりたいと考えております。

次に、近代消防における本市の課題でありました中高層建築物の災害対応の充実を図るため、消防本部で事業を進めておりました、13メートルブーム付多目的消防ポンプ自動車の配備が完了し、次年度からの本格運用に向け、試行運用を開始したところでございます。

市民の皆様には、一昨日の3月16日、消防フェスタ2019にて、初お披露目させていただいたところでございますが、市民の安心安全のため、さらに職員が訓練を重ね、迅速、安全性を高めてまいります。

以上、報告でございました。

最後になりますが、議員各位を始め、市民皆様方の御健勝とますますの御活躍を祈念申し上げ、本定例会閉会の挨拶といたします。ありがとうございました。

○議長（小川 廣康君） 閉会に当たり、一言御挨拶を申し上げます。

平成31年第1回定例会は、議案全般にわたり、熱心に御審議いただきまして、ここに滞りなく閉会の運びとなりました。議員各位はもとより、市長以下、市幹部の方々の御協力に対して心からお礼を申し上げます。

審議の中で出ました貴重な意見や指摘事項等につきましては、今後の行政運営に活かされることを期待いたします。

また、この3月で退職される職員の皆さん、長い間、市行政に貢献いただき、心から感謝を申し上げます。なお、退職後も市政運営に御協力いただきますようお願い申し上げます。

最後になりましたが、皆様の御健勝と御多幸を祈念し、閉会の挨拶といたします。

会議を閉じます。これもちまして、平成31年第1回対馬市議会定例会を閉会します。お疲

れさまでした。

午前11時19分閉会

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

議 長 小川 廣康

署名議員 吉見 優子

署名議員 船越 洋一

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。

議 長

署名議員

署名議員